

2007年3月期 決算説明資料

2007年5月21日

NISSHINBO

連結損益計算書

(百万円)

	2007年3月期	2006年3月期	前年同期比	増減率(%)	主な増減内容
売上高	312,825	278,616	+34,209	12.3	繊維減 635、フレキ増3,634、紙増1,296、 化成品減 157、エレクトロニクス増30,210、 不動産増6、その他減 146
営業利益	11,551	10,524	+1,027	9.8	繊維減 658、フレキ増1,547、紙減 224、 化成品増67、エレクトロニクス増233、不動産減 47、 その他減 475、全社費用減584
経常利益	17,282	14,033	+3,249	23.1	受取利息・配当金増499、持分法投資利益増2,160
特別損益	5,802	5,785	+17		投資有価証券売却益減 3,060、減損損失減4,086 特別退職金増 1,888
税引前利益	23,085	19,819	+3,265	16.5	
-)法人税等	6,289	7,438	1,149		
-)少数株主利益	1,688	1,198	+490		新日本無線+441、CHOYA 304、 セロンオートモーティブ+197
当期純利益	15,107	11,182	+3,925	35.1	

貸借対照表比較

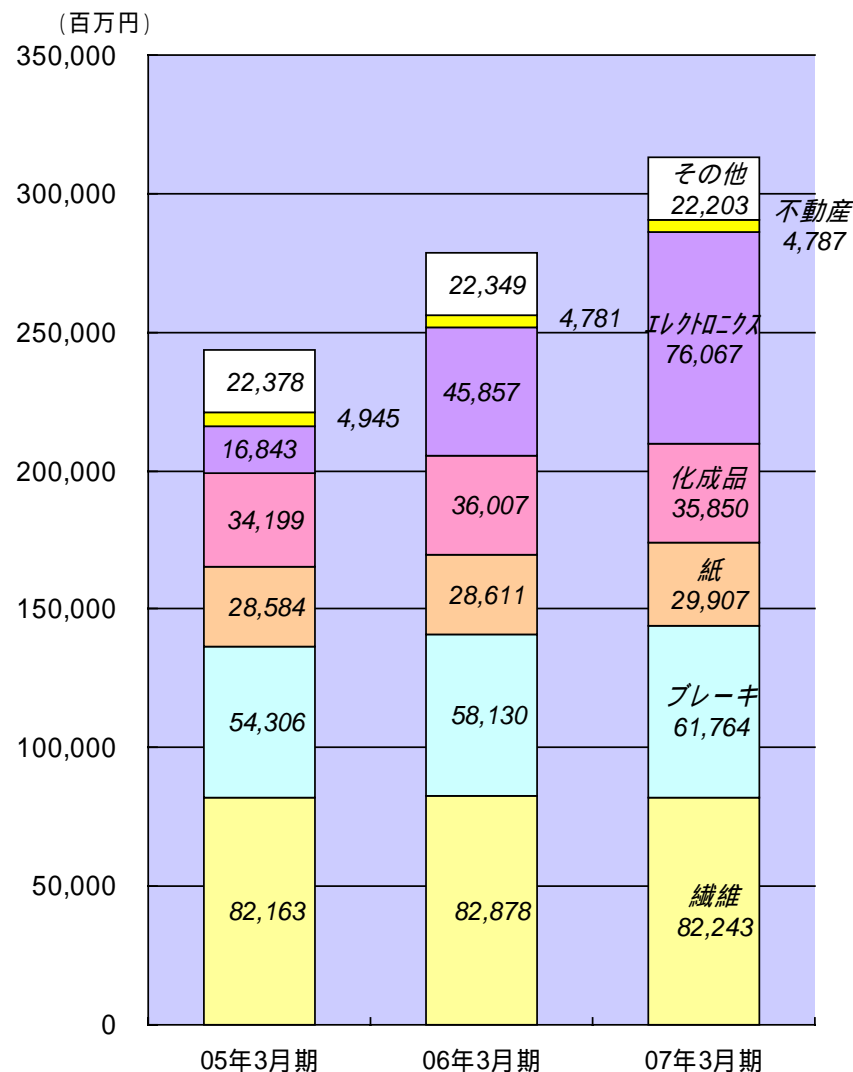
(百万円)

(資産の部)	2007年3月期	2006年3月期	増 減	主な増減内容
棚卸資産	52,689	52,583	+105	
有形固定資産	121,904	121,148	+756	取得17,104、償却 14,507、除却売却 2,097、減損 1,327、その他1,583
投資有価証券	168,142	185,051	16,908	評価差益減 23,236
(負債の部)	2007年3月期	2006年3月期	増 減	主な増減内容
短期借入金	47,148	50,666	3,517	日清紡減 1,500、新日本無線減 1,624
長期借入金	5,917	8,932	3,014	海外ブレキ子会社減 2,951
繰延税金負債	39,772	48,150	8,378	有価証券評価益減に伴う減
...短期借入金には一年内返済の長期借入金を含む。				
(純資産の部)	2007年3月期	2006年3月期	増 減	主な増減内容
その他有価証券 評価差額金	61,225	74,994	13,768	有価証券評価益減に伴う減
自己株式	559	454	105	(自己株式保有数:937千株)

セグメント別売上高

	2005年		2006年		2007年	
	3月期	構成比 (%)	3月期	構成比 (%)	3月期	構成比 (%)
繊維	82,163	33.8	82,878	29.8	82,243	26.3
ブレーキ	54,306	22.4	58,130	20.9	61,764	19.7
紙	28,584	11.7	28,611	10.2	29,907	9.6
化成品	34,199	14.0	36,007	12.9	35,850	11.5
エレクトロニクス	16,843	6.9	45,857	16.5	76,067	24.3
不動産	4,945	2.0	4,781	1.7	4,787	1.5
その他	22,378	9.2	22,349	8.0	22,203	7.1
売上高計	243,421	100	278,616	100	312,825	100

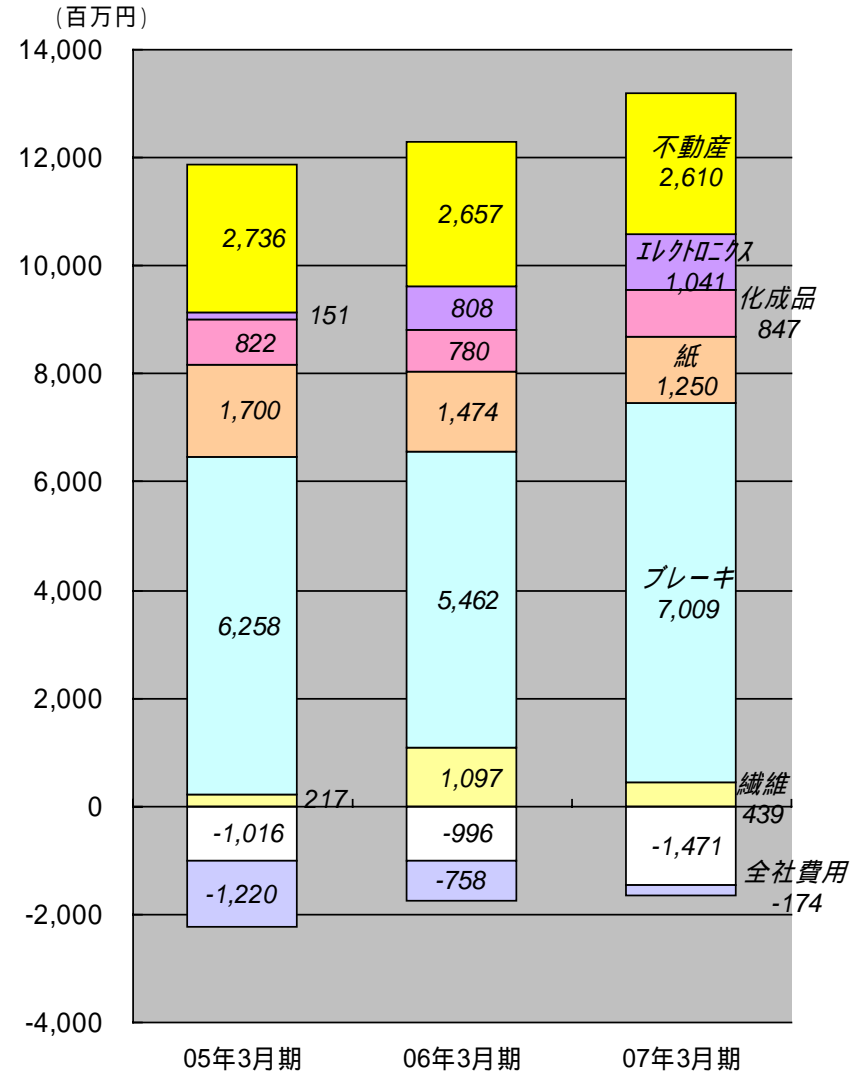
繊維:	国内減収、ニカワテキスタイル等一部の海外子会社は好調
ブレーキ:	国内・海外共に、自動車生産台数増加により増収 ABS製品はコンチネンタルテーブスへの移管により大幅な減収
紙:	家庭紙、洋紙ともに増収
化成品:	タイ・中国のプラスチック成形海外子会社好調 エラストマー・カーボン増収
エレクトロニクス:	前下半期より連結した新日本無線が通期で寄与
不動産:	大型案件ないが、賃貸面積が増加したことにより微増収
その他:	メカトロ減収



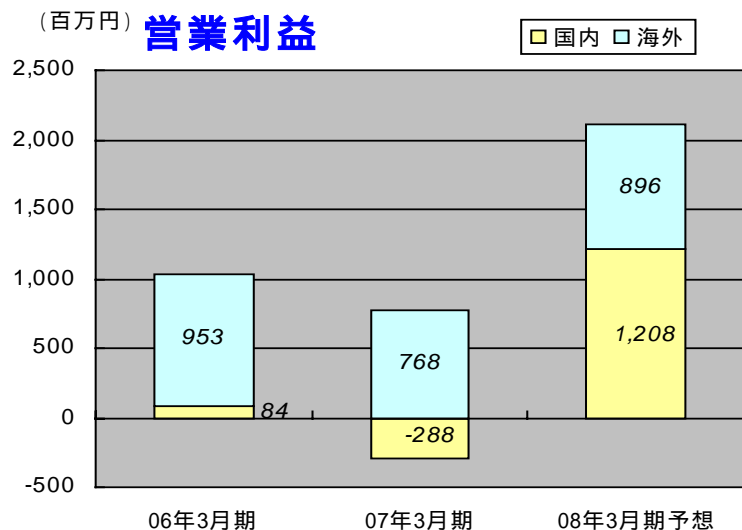
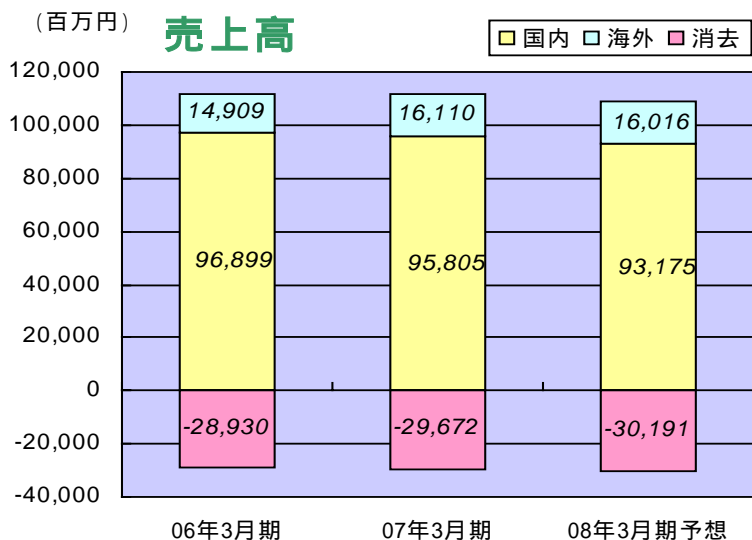
セグメント別営業利益

	(百万円)					
	2005年	構成比	2006年	構成比	2007年	構成比
	3月期	(%)	3月期	(%)	3月期	(%)
繊維	217	2.2	1,097	10.4	439	3.8
ブレーキ	6,258	64.9	5,462	51.9	7,009	60.7
紙	1,700	17.6	1,474	14.0	1,250	10.8
化成品	822	8.5	780	7.4	847	7.3
エレクトロニクス	151	1.6	808	7.7	1,041	9.0
不動産	2,736	28.3	2,657	25.3	2,610	22.6
その他	1,016	10.5	996	9.5	1,471	12.7
全社費用	1,220	12.6	758	7.2	174	1.5
営業利益計	9,651	100	10,524	100	11,551	100

繊維:	CHOYAの収益が大幅に悪化、ギステックス・ブラジル日清紡減益
ブレーキ:	国内は豊田工場への移転に伴う経費増により減益、米国子会社の収益改善
紙:	原・燃料費アップ、家庭紙製品は価格改定が進まず
化成品:	ウレタンは千葉工場への移転と製品の絞込みにより収益改善
エレクトロニクス:	前下半期より連結の新日本無線が通期で寄与
不動産:	安定収益
その他:	メカトロ減益



繊維事業

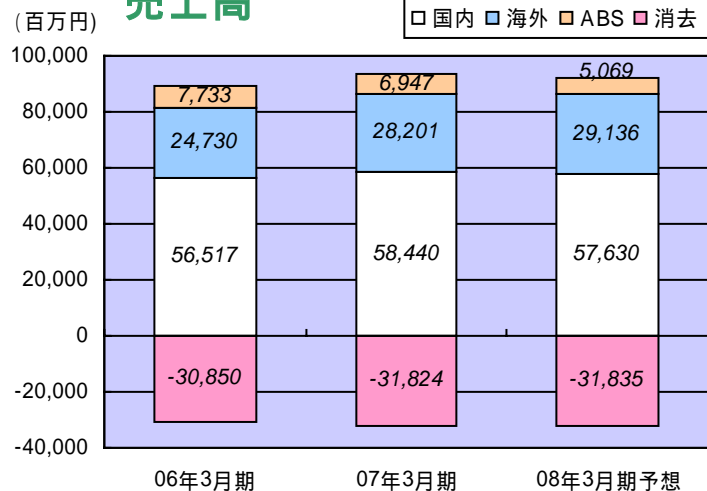


	2006年3月期		2007年3月期		2008年3月期予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日清紡	55,288	185	55,011	49	51,500	843
CHOYA	11,849	50	10,961	556	12,100	115
その他	29,762	51	29,833	317	29,575	250
国内計	96,899	84	95,805	288	93,175	1,208
ブラジル日清紡	4,335	669	4,443	540	4,170	472
ギステックス	3,532	114	3,100	17	3,220	109
ニカワテックス	4,772	163	5,539	170	5,175	253
日清紡上海	2,021	4	2,732	44	3,132	49
P.T.ナイガイシャツ	249	3	296	3	319	13
海外計	14,909	953	16,110	768	16,016	896
小計	111,808	1,037	111,915	480	109,191	2,104
消去	28,930	60	29,672	41	30,191	4
合計	82,878	1,097	82,243	439	79,000	2,100

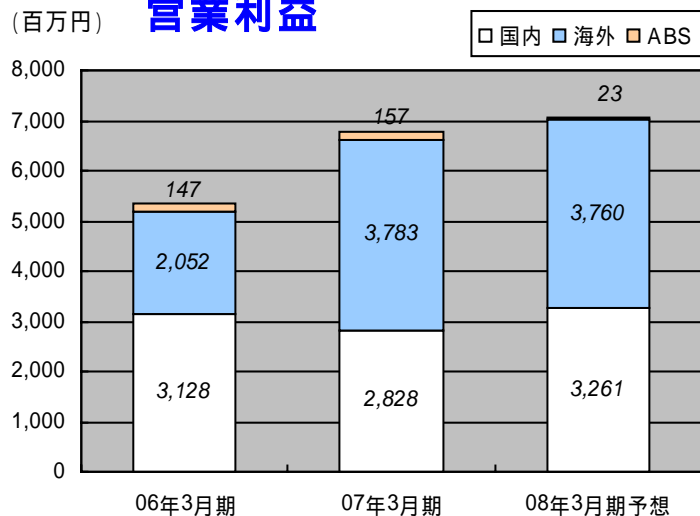
...ニッシン・トーア、日新デニム他

ブレーキ事業

売上高



営業利益



(百万円)

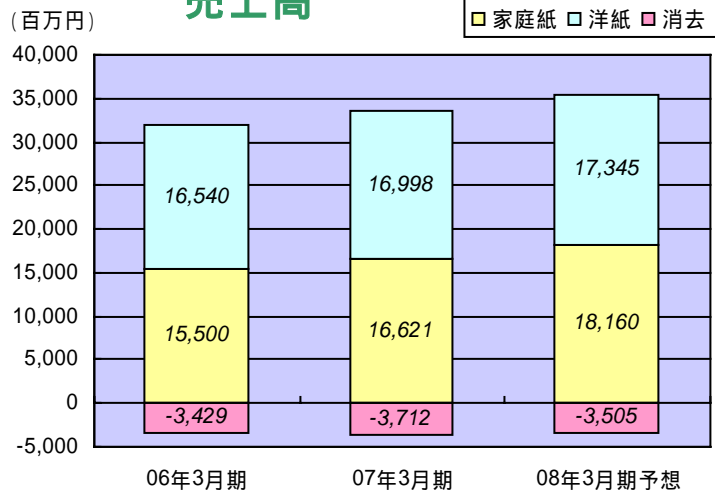
	2006年3月期		2007年3月期		2008年3月期予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日清紡	29,059	2,986	29,996	2,618	29,770	3,041
その他 ¹	27,458	142	28,444	210	27,860	220
小計	56,517	3,128	58,440	2,828	57,630	3,261
ABS	7,733	147	6,947	157	5,069	23
国内計	64,250	3,275	65,387	2,985	62,699	3,284
海外 ²	24,730	2,052	28,201	3,783	29,136	3,760
小計	88,980	5,327	93,588	6,768	91,835	7,044
消去	30,850	135	31,824	241	31,835	44
合計	58,130	5,462	61,764	7,009	60,000	7,000

1... 日清紡ブレーキ販売他

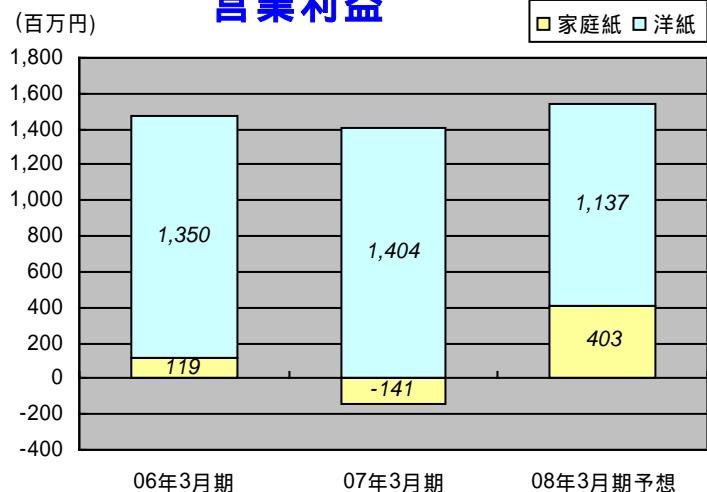
2... 日清紡オートモーティブ(米国)他

紙製品事業

売上高



営業利益



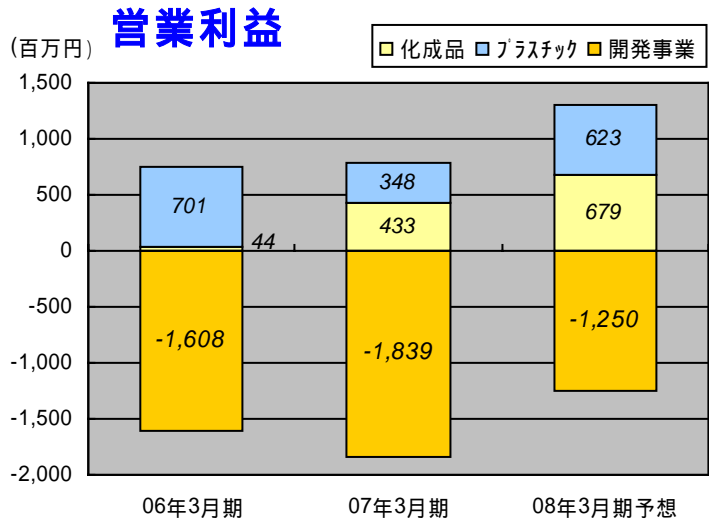
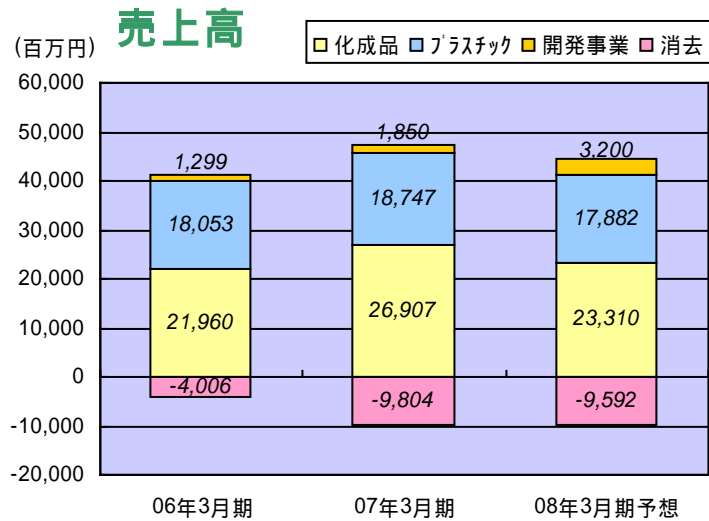
(百万円)

	2006年3月期		2007年3月期		2008年3月期予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日清紡	11,310	106	12,064	247	12,705	330
その他 ¹	4,190	13	4,557	106	5,455	73
家庭紙計	15,500	119	16,621	141	18,160	403
日清紡	11,818	1,249	12,026	1,254	12,295	1,011
その他 ²	4,722	101	4,972	150	5,050	126
洋紙計	16,540	1,350	16,998	1,404	17,345	1,137
小計	32,040	1,469	33,619	1,263	35,505	1,540
消去	3,429	5	3,712	13	3,505	40
合計	28,611	1,474	29,907	1,250	32,000	1,500

1...東海製紙他

2...日清紡ポスタルケミカル

化成品事業(化学品事業)



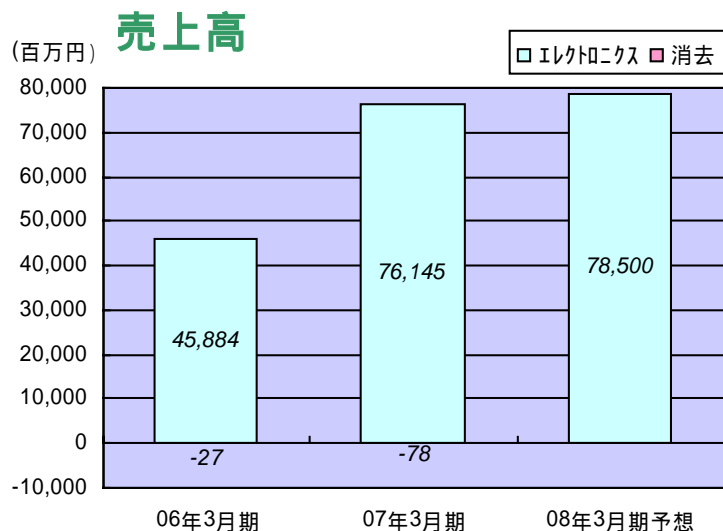
	2006年3月期		2007年3月期		2008年3月期予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日清紡	10,652	112	9,643	279	8,700	479
その他 ¹	11,308	156	17,264	154	14,610	200
化成品計	21,960	44	26,907	433	23,310	679
日本高分子	9,321	2	9,336	108	8,500	16
タイ高分子	6,341	336	6,900	188	6,975	349
浦東高分子	2,391	363	2,511	268	2,407	290
プラスチック成形計	18,053	701	18,747	348	17,882	623
小計	40,013	745	45,654	781	41,192	1,302
消去	4,006	35	9,804	66	9,592	2
合計	36,007	780	35,850	847	31,600	1,300

	2006年3月期		2007年3月期		2008年3月期予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
開発事業	1,299	1,608	1,850	1,839	3,200	1,250
化学品事業計 ²	37,306	828	37,700	992	34,800	50

1...岩尾他

2...2007年4月1日付にて旧化成品事業本部と旧開発事業本部を統合し化学品事業本部を発足させました。そのため、化学品事業として実績・予想を参考値として合算して表示しております。

エレクトロニクス事業

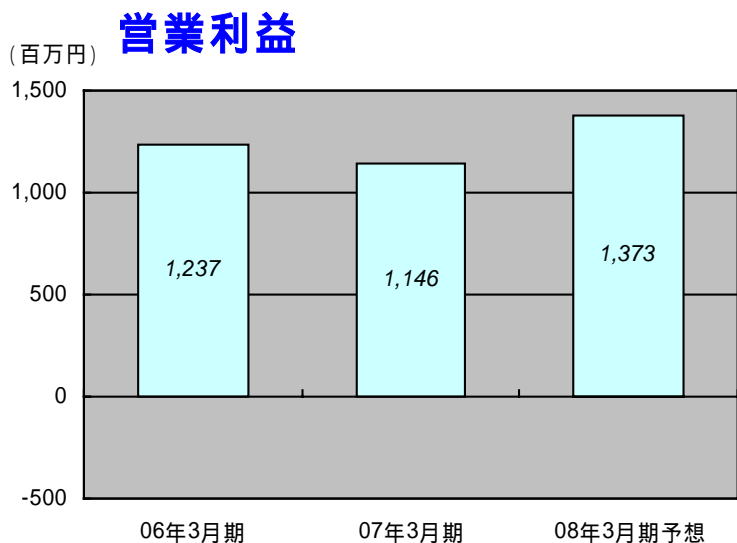


(百万円)

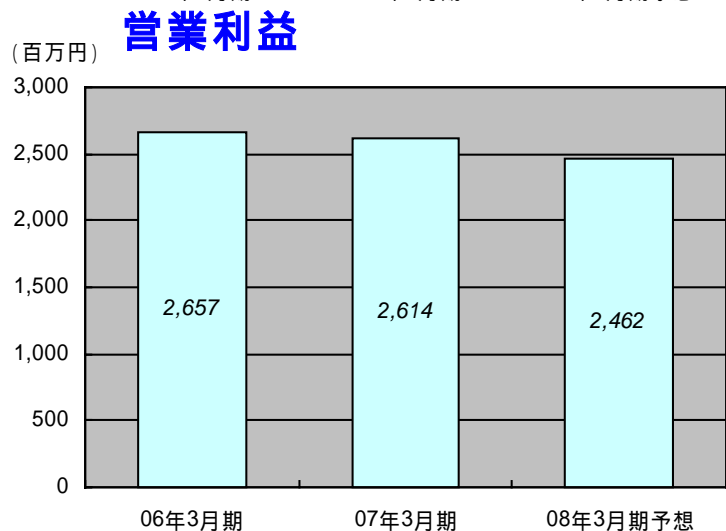
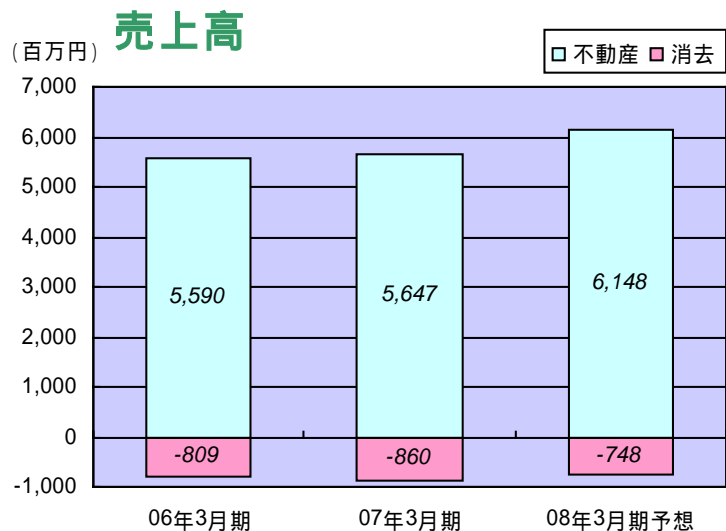
	2006年3月期		2007年3月期		2008年3月期予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
新日本無線 ¹	30,654	917	60,726	1,839	63,000	2,000
その他 ²	15,230	320	15,419	693	15,500	627
計	45,884	1,237	76,145	1,146	78,500	1,373
消去	27	429	78	105	0	27
合計	45,857	808	76,067	1,041	78,500	1,400

1...2006年3月期は下半期の損益のみを連結

2...上田日本無線、新日本無線のれん償却



不動産事業

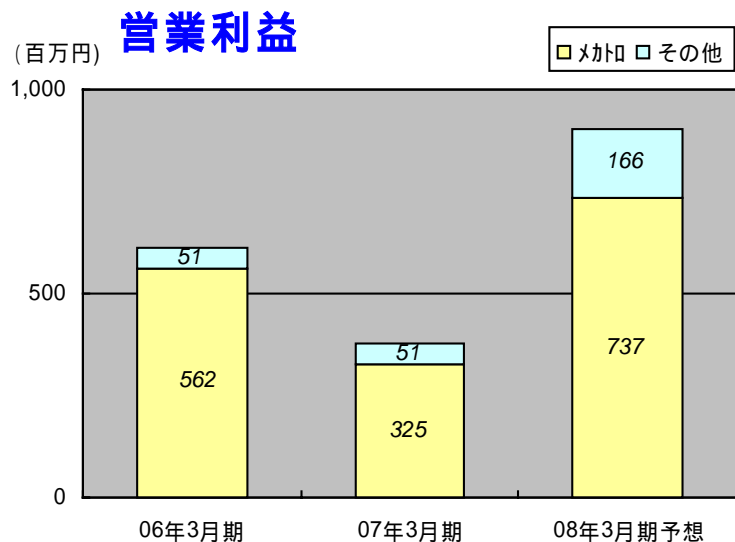
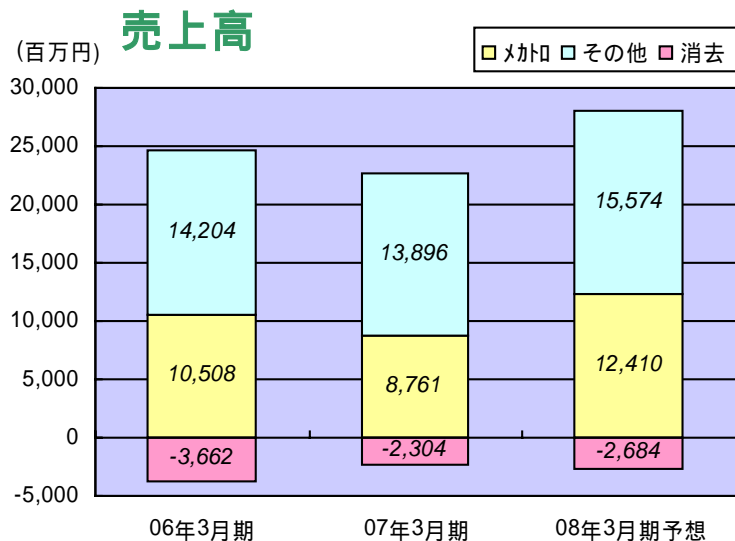


	2006年3月期		2007年3月期		2008年3月期予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日清紡	3,657	2,250	3,672	2,233	4,105	2,161
その他	1,933	407	1,975	381	2,043	301
計	5,590	2,657	5,647	2,614	6,148	2,462
消去	809	-	860	4	748	38
合計	4,781	2,657	4,787	2,610	5,400	2,500

アリオ西新井が2007年11月にオープンするために初期費用が増加すると見込み、増収・減益と予想

…日清紡都市開発他

その他事業



(百万円)

	2006年3月期		2007年3月期		2008年3月期予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
メカトロニクス	10,508	562	8,761	325	12,410	737
その他部門 ¹	14,204	51	13,896	51	15,574	166
開発事業	1,299	1,608	1,850	1,839	3,200	1,250
計	26,011	995	24,507	1,463	31,184	347
消去	3,662	1	2,304	8	2,684	53
合計	22,349	996	22,203	1,471	28,500	400

	2006年3月期		2007年3月期		2008年3月期予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
開発事業	1,299	1,608	1,850	1,839	3,200	1,250
その他事業計 ²	21,050	612	20,353	368	25,300	850

1...ニッシン・トーア他

2...2007年4月1日付にて旧化成品事業本部と旧開発事業本部を統合し、化学品事業本部を発足させました。そのため、開発事業の実績・予想を化学品事業に参考値として表示しているため、上記のその他事業からも金額を控除しております。

次期予想

	(百万円)		
	2008年3月期 予想	2007年3月期 実績	増減
売上高	315,000	312,825	+2,175
営業利益	15,500	11,551	+3,949
経常利益	20,500	17,282	+3,218
当期純利益	15,500	15,107	+393

売上高は増収、営業利益、経常利益は増益と予想。当期純利益には、投資有価証券売却益等を見込むため微増益と予想。

(売上高)

紙製品・エレクトロニクス・その他部門で増収を見込む一方、繊維の不採算製品の絞込み等により減収となる見込み

(営業利益)

事業集約による採算性向上、CHOYA収益改善から増益

(経常利益)

営業利益増から増益

(当期純利益)

投資有価証券売却益等を見込むため微増益

売上高

(百万円)

	2008年3月期 予想	2007年3月期 実績	増減
繊維	79,000	82,243	3,243
ブレーキ	60,000	61,764	1,764
紙	32,000	29,907	+2,093
化学品	34,800	37,700	2,900
エレクトロニクス	78,500	76,067	+2,433
不動産	5,400	4,787	+613
その他	25,300	20,353	+4,947
売上高計	315,000	312,825	+2,175

営業利益

(百万円)

	2008年3月期 予想	2007年3月期 実績	増減
繊維	2,100	439	+1,661
ブレーキ	7,000	7,009	9
紙	1,500	1,250	+250
化学品	50	992	+1,042
エレクトロニクス	1,400	1,041	+359
不動産	2,500	2,610	110
その他	850	368	+482
全社	100	174	+274
営業利益計	15,500	11,551	+3,949

- 燃料電池の主要部品
- 質・量ともに世界No.1のメーカー
- 本格的に市場拡大、
出荷数量は倍々のペースで推移



計画

- 通期売上高：前年比2割増
- 品質向上・コストダウンのため、製造自動化を試験中
- 国主導プロジェクト終了を見据え、2008年度に設備投資、
生産能力を倍増

世界トップシェアをキープする

NSSHNB

- 独自に開発したポリマー
- プラスチック等を高性能化する唯一の低毒性添加剤
 - ・ 電子材料用接着剤
 - ・ ポリ乳酸改質剤
 - ・ 塗料用架橋剤



計画

- 通期売上高：前年比倍増
- 用途拡大、徳島工場の設備増設を検討中
- 2009年度には売上高50億円を達成予定

2015年に500億円の売上高を目指す

NSSHNB

- キャパシタ事業部発足
- ハイパワー型を開発
- 生産設備を増設中
(今秋完成、月産5万セル)



計画

- 搬送装置メーカー向けに本格供給
- 建機メーカー向けで実機評価中
- 急展開する自動車用途で事業拡大
 - ・実車搭載用の設計・試作が進行中(2件)
 - ・具体的用途で開発が進行中(数件)

1000億円以上の市場で勝つ

NSSHNB

(繊維製品)



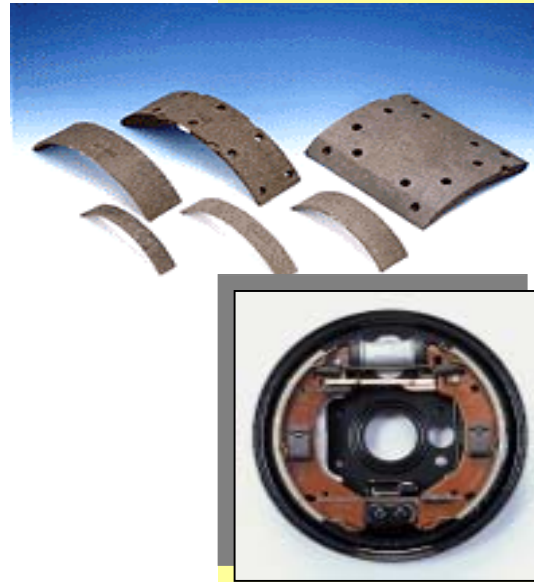
ノンケアの特長

- ・ 洗濯後も干すだけで美しい仕上がり
- ・ 綿100%の上質な風合い
- ・ 縫い目の細かいシワも気にならない仕上がり
- ・ 一日中着用しても型崩れしない



2007年5月
日清紡SSPは、夢の革新技术「液体アンモニア加工」によって、綿をはじめとするすべてのセルロース繊維の性質を根本的に変化させ、さらに、縫製の後にノーアイロンレベルの形態安定性を持たせるポストキュア的手法を採用することにより、高度の形態安定性を付与したノーアイロン製品です。

当社製品(1)



ブレーキライニング & アッセンブリー

ドラムブレーキ用の摩擦材であるブレーキライニングは、軽自動車から大型トラック・バスまで幅広く採用されています。信頼できる制動力と、様々な条件下での性能安定性や耐久性を持ち、皆様の安全をサポートしています。



ディスクパッド & アッセンブリー

ディスクブレーキに装着される摩擦材であるディスクパッドは、普通乗用車をはじめ、軽自動車、スポーツカー、トラックなどの大型車用まで幅広いラインナップをそろえています。優れた制動力と心地よい制動フィーリング、また様々な条件下での性能安定性や耐久性も実現しています。

(ABS製品)

当社製品(2)



アンチロック・ブレーキ・システム

ABSを装着することにより、雨天時や雪道、悪路などで急ブレーキをかけた場合でも、車輪のロックを防止し、スピンせずにハンドル操作ができるため、安定した制動・停止をすることができます。



エレクトロニック・スタビリティコントロール(ESP)

エレクトロニック・スタビリティコントロール(ESP)は、すべりやすい路面で自動車のハンドルをきっても、安定した走りを得るために開発された最新のシステムです。

(紙製品)



家庭紙の豊富な商品バリエーション



毎日のシャワートイレをもっと快適に
2024年5月24日トティシュ



コットンフィール ファイン

従来のコットンフィールより1枚の紙を薄くしなやかに抄き上げ、2枚重ねから3枚重ねにすることでボリューム感を出し、まるでピュアコットンそのもののようなやわらかさ、しなやかさを実現しました。



ファインペーパー

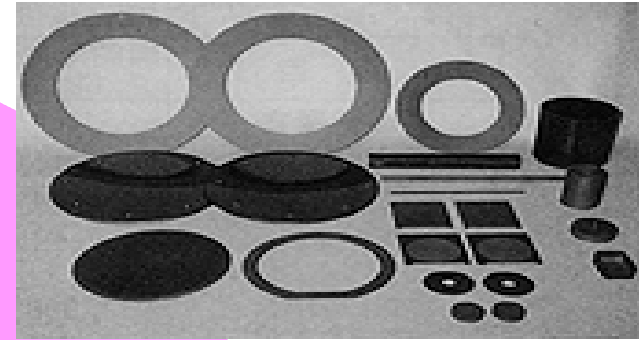
高級感のある上質な風合いと高度な印刷適性をそなえた高級印刷用紙です。書籍、ポスター・カタログ・カレンダー、ステーションナリーなどに使用されています。

当社製品(3)

(化学品)



「エアライトフォーム」のブランドでおなじみの当社硬質ウレタンフォームは、お客様の要望に応じ、いろいろな形で販売しております。「エアライトフォーム」は、その優れた断熱性を生かし、冷凍船・冷凍コンテナ等のコールドチェーン関連、LNG、LPGの超低温プラント関連及び住宅設備、建築関連に使用されています。又、断熱材分野以外にも、土木分野、合成木材、スポーツ用品等、幅広い用途があります。



ガラス状カーボン

独自の技術で開発したガラス状(アモルファス)カーボンは、従来の炭素材料と異なり、気孔のない緻密な等方性組織が特徴です。



モピロンは、弊社独自の技術で開発した熱可塑性ポリウレタンエラストマー(TPU)です。テープやコード状など多様な形状に成形可能です。



クロス・フロー・ファン

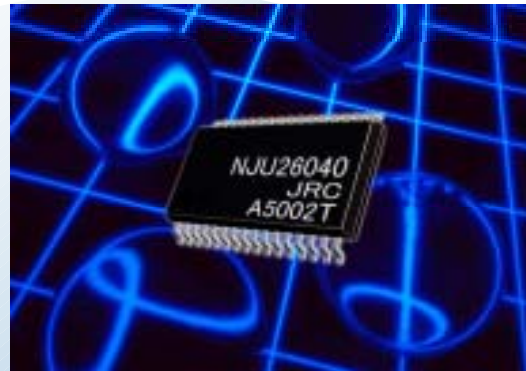
プラスチックファン業界においてはNo.1シェアを誇っておりますが、その最大の要因は回転体技術にあります。空体力学を駆使して風量、風圧、騒音、回転数など、バランスのとれた性能を実現しております。

当社製品(4)

(エレクトロニクス製品)



■ 双方向無線モジュール



デジタルシグナルプロセッサ「NJU26040」



■ 超音波膜厚計 LU-200

(不動産)



アリオ西新井ショッピングセンター

2007年11月オープン予定

(メカトロニクス製品)



ソーラーバッテリー製造設備